

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型) 事業に係る評価

No	① 交付対象事業の名称	② 事業の概要 (目的)	③ 実施内容	④ 総事業費 単位:円	⑤ 交付金 充当経費 単位:円	⑥ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者からの評価	⑧ 今後の方針
						指標	指標値	単位	目標 年月	実績値		
1	新富町総合戦略策定事業	農工商連携による雇用の創出、子育て支援強化等により人口増加対策と地域活性化の好循環を生み出す「新富町総合戦略」を策定するために必要な専門的調査を実施する。	・総合戦略作成支援委託料 ・有識者会議運営費等	6,174,320	6,000,000							
2	新富町UIJターン定住促進事業	新富町は県都宮崎市に近接し、日常生活の利便性に比較的富んでおり、また自然豊かな環境にも恵まれているが、近年人口の流出が課題となっている。そこで、町外からの定住希望者に対して新築住宅取得等の際の助成を実施することで人口減少対策を図る。	・全体建築工事費(併用住宅の場合は、住宅以外の用途に係る費用を除く。)またはリフォーム費用の100分の20を助成。当該額が200万円を超えるときは、200万円を上限。	23,535,000	13,554,000	町外からの定住者数	5	世帯	H28.3	12	12世帯・40人の新たな定住につながったが、深刻な人口減少に対応するためには、減少要因や業種別人口の推移など様々な分析に努め、効果的な定住促進に取り組む必要がある。	効果的な定住促進のための事業の改善を図りながら、空き家対策、住宅取得の支援等に取り組む。
						新たな定住転入者数	15	人	H28.3	40		
3	新富町創業支援事業	新富町における産業振興を図り雇用の確保を目的として、町内において新たに創業する事業者等に対し創業時の費用負担を軽減するなどの総合的な支援を行う。	・町内において起業する事業者に対し事務所の賃借料やオフィス用品、通信費等の一部補助を行う。(補助率1/2上限200万円)	0	0	創業事業者数	1	事業者	H28.3	0	商工会との連携による相談対応の充実、国等の創業支援施策の活用を図る必要がある。	同様の事業は中止するが、創業支援については商工会と連携し、相談対応の充実に取り組むとともに、創業者のニーズに応じ、国等の支援施策や町単独事業(融資制度など)の活用を図る。
						事業者における新たな雇用者数	3	人以上	H28.3	0		
4	子ども子育て支援事業	新富町では乳幼児期から青少年期に至るまで医療費支援や教育等子育て世帯支援を図ってきたが、これまでの保育支援事業で対応できていない障がい児保育支援と高校生等への医療費の助成をあわせて行うことにより、隙間の無い切れ目のない子ども子育て支援の拡充により、安心して子育てできるまちづくりを図る。	・幼児期:障がい児保育支援 障がい児職員加配助成 1人当たり月額150,000円 ・高校生等医療費助成 高校生等の医療費の一部を助成。個人負担1診療報酬明細書当たり650円以外の補助。	12,468,117	12,468,000	対象者アンケート実施負担軽減満足度5段階評価4以上	80	%以上	H28.3	98	町民の評価も高く、事業の運営面もよかった。財源確保に努め、事業継続が望ましい。	子育てしやすい環境づくりを推進するため、他財源を活用しながら、事業継続に取り組む。
5	地域資源を活用した観光振興事業	新富町は、海や川等豊かな自然に恵まれ、泉質に優れた温泉や豊富な農産物等誇れるところがあるが、知名度が低く通年を通した交流人口の増加が課題である。そこで町内の地域資源の掘り起こしを行うとともに、着地型の観光メニューの企画及び運営等の実施主体となる組織の育成を行うとともに、観光客を呼び込むため町の観光情報の発信を強化する。	・外部専門家委託料	2,124,360	2,124,000	観光入込客数対前年比	10	%増加	H28.3	-17	地域資源活用に向けた戦略的構想の調査研究であり、今後、新たな地域資源を見いだした活力を生み出す仕組みづくりを構築してほしい。	地域資源を活用した地域活性化を図るため、加速化交付金の活用により、日本版DMOの設立を目指し、着地型観光商品の開発、農家等と連携した商品開発などに取り組む。

34,146,000